

13077 保育内容研究・言葉 a、b <i>Studies in Nursery School Materials: Lan guage</i>			
			1年次～ 前期 2単位
担当者	原口 なおみ	履修可能学科	Pe
		関連資格	教職必(P e)
サブタイトル	子どもの言葉を育てる保育		
授業内容 ・ ねらい	<p>子どもの言葉の発達過程を知り、幼稚園教育要領を踏まえて、子どもの心を楽しませ、言葉を育てるような保育教材を立案・実践できるように、様々な児童文化財を研究・実習する。</p> <p>子どもの言葉が周囲の人と気持ちを通わせたいという意欲によって育つものであることを認識し、日常生活の中でのコミュニケーションから本格的なストーリーを追えるようになるまでの子どもの言語発達・心の発達について学び、保育者としての適切な言葉掛けについて考える。主にわらべうた・絵本・おはなしなどの、子どもの言葉を育てる児童文化財を教材として選ぶ際の判断基準を身につける。</p>		
授業計画	1. 言葉の誕生・0歳児の「ことば」 2. わらべうた 3. 1歳児の発達と言葉 4. 赤ちゃん絵本 5. 2歳児の発達・言葉が生まれる時 6. 3歳児の言葉 7. 物語絵本との出会い 8. 4歳児の言葉 9. 人形劇ワークショップ 10. 5歳児の言葉 11. 昔話を聞く意味 12. 6・7歳の成長 13. 絵本の読み聞かせ実習 14. 紙芝居・ペーパーサート・エプロンシアターの実習 15. 児童文化財を使って指導案を作る		
教科書 参考書	参)『幼稚園教育要領』特に第2章ねらい及び9内容の言葉の項、久富陽子編『実習に行く前に知っておきたい保育実技 児童文化財の魅力とその活用・展開』(萌文書林) 必要に応じてプリントを配付する。		
評価方法	絵本・紙芝居等の実習ごとに提出するワークシート、およびレポートとして提出する部分実習の指導計画案によって評価する。		
事前準備学習 履修条件等	児童教育学科児童教育専攻の学生に限る。クラス指定あり。実習の多い授業なので、出席重視。		